

●調査レポート

埼玉県内主要産業動向調査－2011年1～3月期－

調査対象：県内企業 572 社

調査方法：アンケート方式（2月上旬 郵送回収）

回答企業：301 社（回答率 52.6%）

業種別内訳：製造業 178 社 非製造業 123 社

概況

今回の産業天気図は前回と同様に総じて雨模様となっているが、「曇り一部雨」が2業種減少する一方、「曇り」が1業種増加、「雨」が1業種増加するなど、業種によって若干格差が広がる傾向となっている。

業種別に見ると、製造業では、原材料価格の上昇などの影響を受け、電子部品・デバイスが「曇り」から「曇り一部雨」へ、鉄鋼・非鉄金属が「曇り一部雨」から「雨」へそれぞれ後退する一方、精密機械は光学機器等が堅調なことから「曇り一部雨」から「曇り」へ持ち直している。非製造業では、卸売が住宅取得支援政策が寄与して販売量が持ち直すなど、「曇り一部雨」から「曇り」へ改善している。

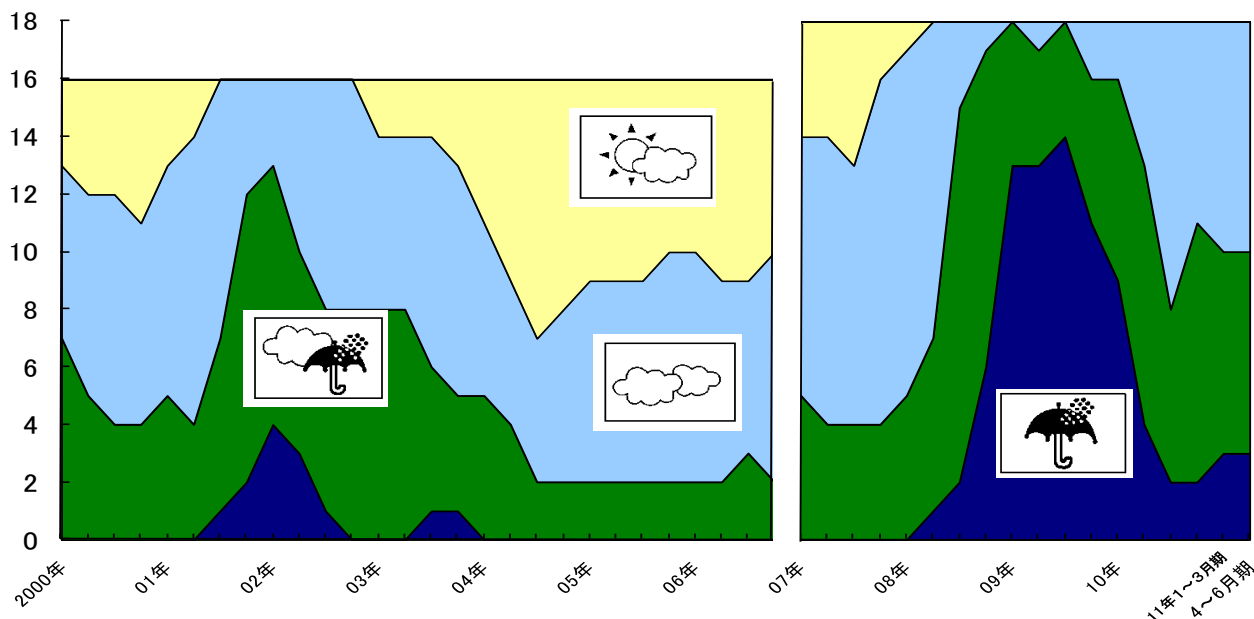
先行きについては、原油価格高騰や原材料価格の上昇が懸念されているものの、海外需要の増加などが下支えとなり総じて横ばいで推移し、天気図はほぼ変化がない見通しである。

天気図別の業種数

| 区分 | 晴 | 晴れ一部曇り | 曇り | 曇り一部雨 | 雨 |
|-----------------------|---|--------|----|-------|---|
| 2010年 10～12月期 (前回) | 0 | 0 | 7 | 9 | 2 |
| 2011年 1～3月期 (今回) | 0 | 0 | 8 | 7 | 3 |
| 2011年 4～6月期 (先行き) | 0 | 0 | 8 | 7 | 3 |

(業種数)

産業天気図



(注1) 産業天気図では、2007年1～3月期調査より調査対象業種数を16→18としたため、それ以前とは連続していない。

(注2) 天気図は、弊社「埼玉県内企業経営動向調査」における業種別BSIの値を基本に、5段階で評価している。

「晴」(☀️) BSI ≥ 50、「曇り一部曇り」(☁️) 50 > BSI ≥ 20、「曇り」(☁️) 20 > BSI > -20、「曇り一部雨」(☁️🌧️) -20 ≥ BSI > -50、「雨」(🌧️) -50 ≥ BSI